

8. 県内の主な青少年関係団体

| 団体名 | 代表者 | 目的・活動内容等 | 連絡所在地 | 電話番号 | 団体数・会員数 (年月日現在) |
|----------------------|-------|---|---|--------------|---------------------------------|
| 滋賀県青少年団体協議会 | 船川 泰裕 | 青少年の健全な育成を目指して、県下の青少年団体が互いにその自主性・主体性を尊重しつつ、相互の連絡・協調をいっそう密にして県下の青少年活動の発展に寄与する。 | 大津市唐橋町23-3 滋賀県青年会館内 | 077-537-2753 | 11団体 (22.4.1) |
| 滋賀県子ども会連合会 | 安部 侃 | 地域を基盤とした異年齢の子ども達によって構成され、遊びを中心とした自治的な集団活動を通して、地域の青少年を育成する。子どもの集団およびその活動を支える指導者、集団を側面から援助する育成会の三者で構成される。 | 大津市京町4-3-28 滋賀県厚生会館 子ども・青少年局分室内 | 077-523-5353 | 1,965団体 78,333人 (22.3.31) |
| (社) ガールスカウト日本連盟滋賀県支部 | 白波瀬和子 | “少女と若い女性のための”社会教育運動。キャンプなどの自然体験、国際交流、地域の方との交流や奉仕活動の他、地球規模の課題などにも自分たちのできる身近なことから取り組み、地域の特色を生かした活動を行っている。 | 大津市京町4-3-28 滋賀県厚生会館 子ども・青少年局分室内 | 077-523-1950 | 32団体 1,228人 (22.3.31) |
| 日本ボーイスカウト滋賀連盟 | 峙 信治 | 野外を活動の場として、子どもたちの自発的参加により、自主性、自律心を養い、公共奉仕など幅広い活動を行う。また、国際的視野にたつ青少年の育成を図るため国際交流を進める。 | 大津市京町4-3-28 滋賀県厚生会館 子ども・青少年局分室内 | 077-522-3681 | 31団体 1,774人 (22.3.31) |
| 滋賀県スポーツ少年団 | 橋本 俊和 | 定期的なスポーツ活動をはじめ、交流活動、学習活動、社会活動の実践によって、青少年の健やかな“こころ”と“からだ”の育成を図ります。 | 大津市御陵町4-1 滋賀県立スポーツ会館2階 (財)滋賀県体育協会 | 077-521-8001 | 19,071人 (22.9.30) |
| 滋賀県青年団体連合会 | 船川 泰裕 | 集落や町を単位として、地域に居住する青年で構成される団体で、青年個々の人格の向上と仲間づくり、住みよい郷土づくり、世界平和等をめざす。 | 大津市唐橋町23-3 滋賀県青年会館内 | 077-537-2753 | 14団 (22.4.1) |
| 滋賀県BBS連盟 | 西本 敬太 | 少年たちの「兄」や「姉」のような身近な存在として、一緒に遊んだり、悩みの相談にのるなど、「同じ目の高さで」接しながら、健やかな成長を側面から援助する青年ボランティア活動。活動内容は、ともだち活動、グループワーク、研さん活動、非行防止活動。 | 大津市御幸町6-5 大津保護観察所内 | 077-524-6683 | 82人 (22.4.1) |

| 団体名 | 代表者 | 目的・活動内容等 | 連絡所在地 | 電話番号 | 団体数・会員数 (年月日現在) |
|--------------------|-------|---|------------------------|--------------|--------------------|
| 滋賀県ユース ホステル協会 | 岩永 峯一 | 国内、海外のユースホステルを利用した旅行とグループ活動を通じ、青年の交流の輪を広げることを目指す。 | 大津市唐橋町23-3 滋賀県青年会館内 | 077-537-2753 | 200人 (22.12.31) |
| 滋賀県モラロジー 協議会青年部 | 野村 正記 | 道徳の科学的研究と、モラロジーに基づく社会教育活動を行う“ヤングモラロジアン”(青年研究会)グループで、人生の目的・生きがい・幸福などを探究しながら、人づくり、国づくりを全面的に訴える“ニューモラル推進運動”の普及実践活動を行う。 | 栗東市荒張2201 | 077-559-2246 | 60人 (22.4) |
| 滋賀県青年国際交 流機構 | 寺西 由佳 | 国(内閣府)が実施する海外派遣事業に参加した青年の事後活動団体で、外国青年受入事業を中心に活動している。 | 東近江市宮川町683-46 | 0748-55-4505 | 128人 (22.12) |